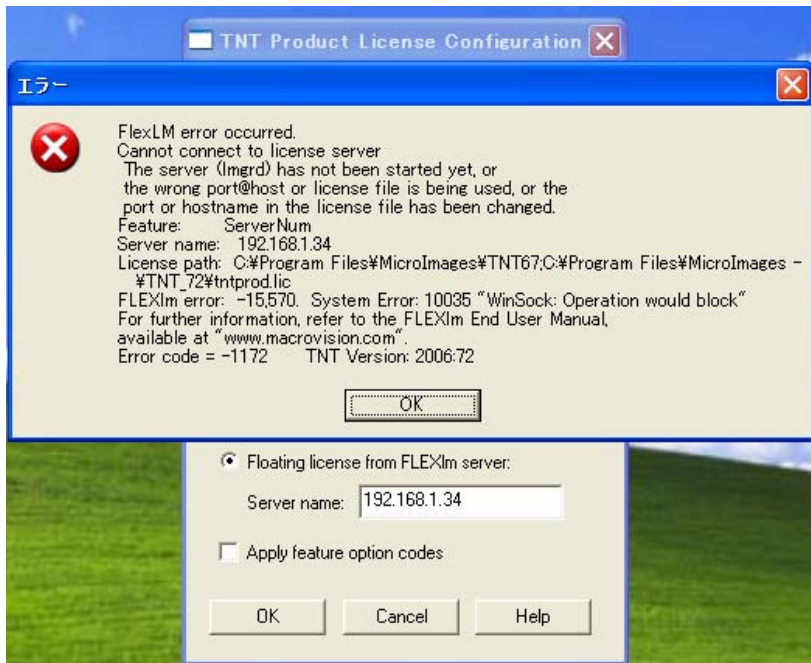


## ファイアウォールに関する注意事項

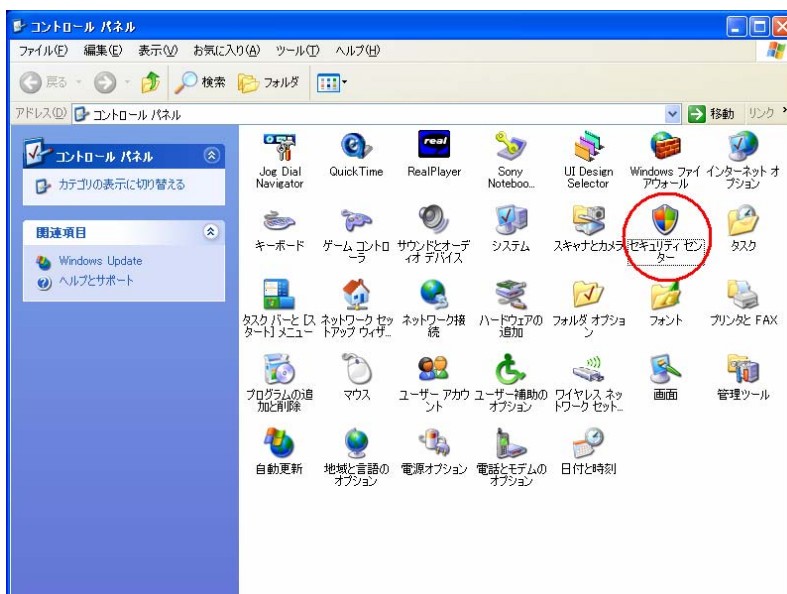
Windows マシンをライセンスサーバに使用した場合、License Configuration ウィンドウで次のようなエラーが出る場合があります。このエラーは、サーバ側のファイアウォールが原因かもしれません。



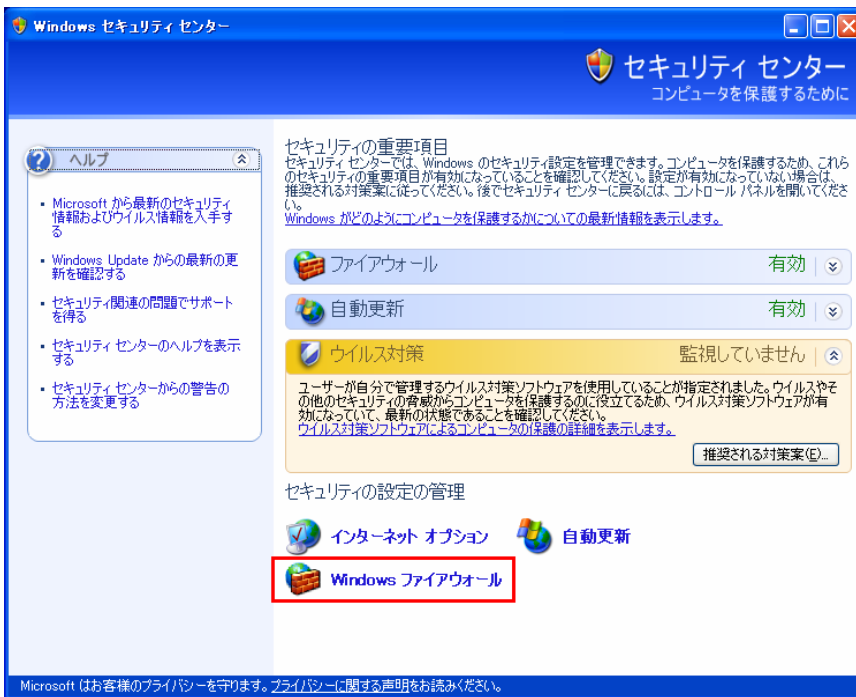
マイクロイメージ社の報告によると、マイクロソフトが 2006 年 5 月にリリースしたパッチによって Windows のファイアウォールの挙動が変わり、クライアント側からの FlexLM のライセンス要求の信号がファイアウォールによってブロックされることがあるようです。

この場合の対処法について、以下に説明します。

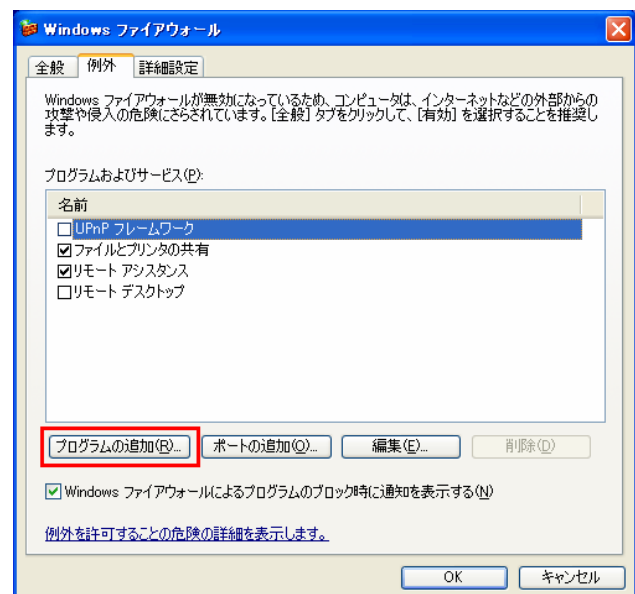
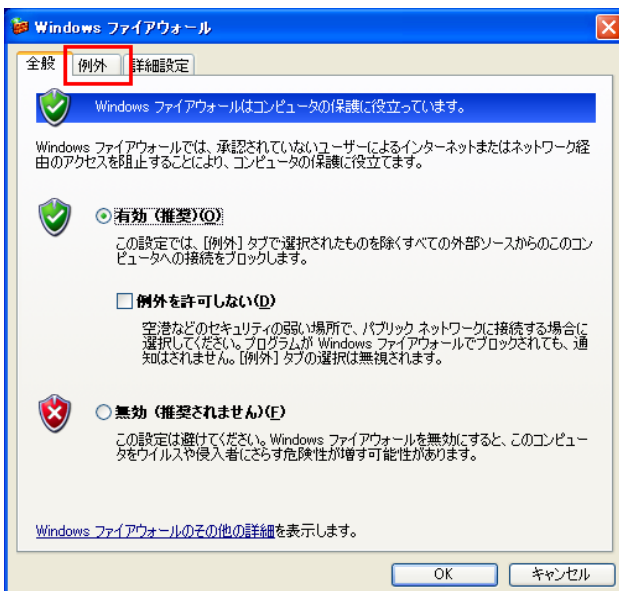
- ▼ スタートからコントロールパネルを開き、「セキュリティセンター」をダブルクリックします。



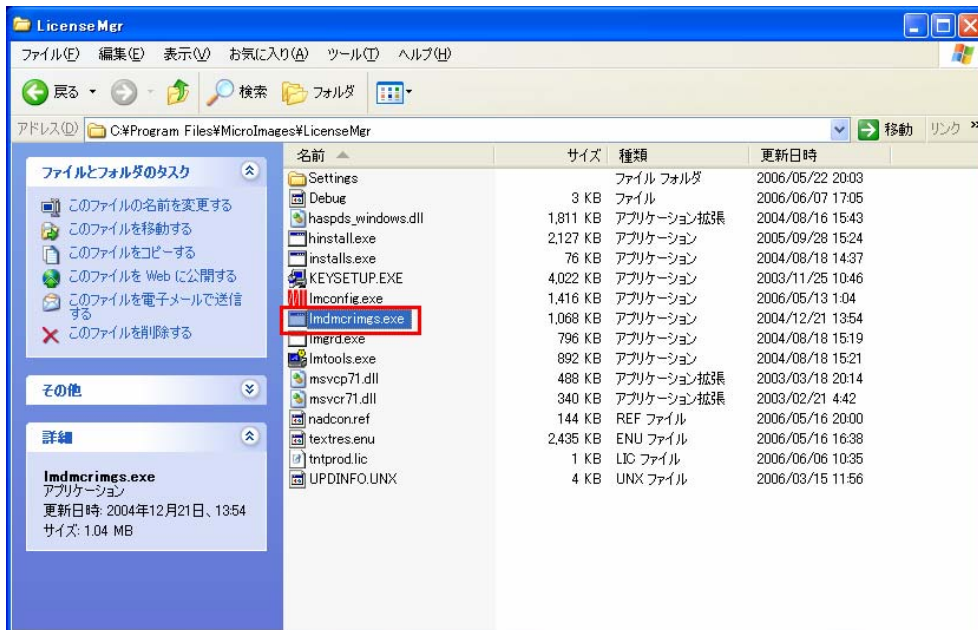
▼ <Windows セキュリティセンター>ウィンドウが開きます。一番下の[Windows ファイアウォール]をクリックします。



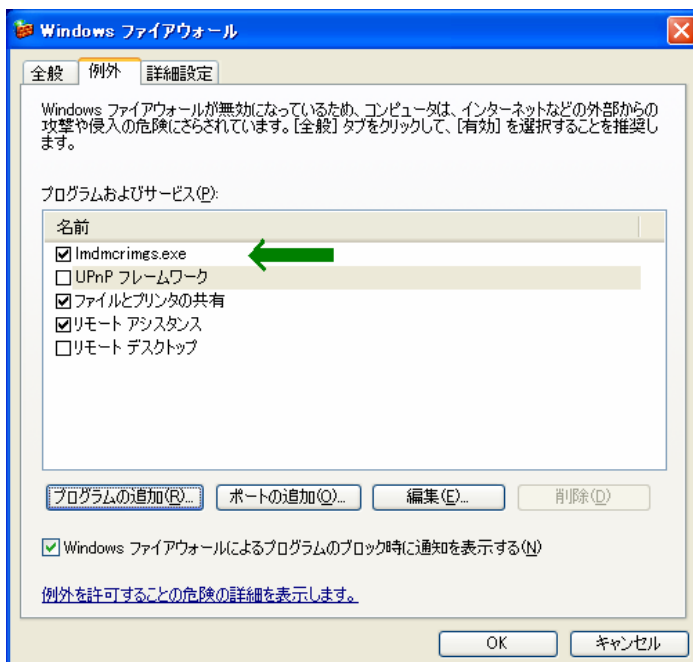
▼ <Windows ファイアウォール>ウィンドウが表示されます。[例外] タブを押し、[プログラムの追加(R)…] ボタンを押します。



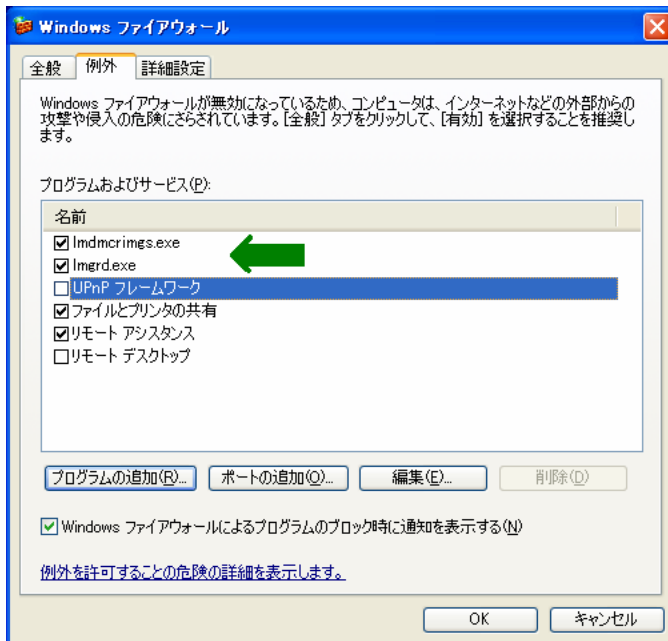
▼ [参照] ボタンを使って、C:/Program Files/LicenseMgr フォルダにある lmdmcrings.exe ファイルを選択します。



選択後の<Windows ファイアウォール>ウィンドウです。lmdmcrings.exe が例外処理のプログラムおよびサービスとして追加されました。



▼ 同様に、C:/Program Files/LicenseMgr フォルダにある lmgd.exe ファイルを選択します。選択後の<Windows ファイアウォール>ウィンドウです。



▼ [OK]ボタンを押して、<Windows ファイアウォール>ウィンドウを閉じます。

以上で、ファイアウォールの設定変更が完了しました。

マイクロソフト以外のセキュリティソフトをご使用で、フローティングライセンスが起動できない場合は、そちらの方のファイアウォールがエラーの原因と考えられます。その場合は、そのソフトに応じた例外設定をすることによりエラーを回避できると考えられます。